販売会・イベント情報

天草市 福祉施設製品販売会

～ 市役所販売会のお知らせ ～

開催日 ： 令和5年12月20日(水)、令和6年1月19日(金)、2月20日(火)
開催場所 ： 天草市役所1F中央部 ≪ピンクの旗が目印≫
開催時間 ： 10:00～14:00

天草市 福祉施設製品販売会

「7×5＝35の意識」

７×５＝３５の伝わり方をご存じでしょうか。

これはもし相手に何かを伝えたいのを１００と数値化した場合、相手に伝えられるのはそのうちの７０、そして相手が理解するのはそのうちの５０、すなわち最終的に相手に伝わっているのは全体の３５％しか伝わっていないというフレーズです。

ここからの教訓は、相手には自分の思いは全ては伝わっていないから、重要なことを簡潔に伝えることでその精度が上がることを意識する、ということだと私は思いました。

利用者や家族からある相談(要望)を電話で受けた際に、施設内の誰かにそれを代わりにやってもらう、といったケースはさまざまな場面であると思います。そしてちゃんと伝えたはずなのに、後で利用者や家族から対応はまだですかと、お叱りを受けるといったケースも一方で多いと思います。私自身もこのような経験は多々あります。

この７×５＝３５というフレーズを知ってからその時のことを振り返ると、施設内の職員に伝える際にダラダラと前置きや経緯をしゃべってしまい、肝心の要件までにかなりの時間を要してしまった、もしくはその要件をいつまでにやってほしい、ポイントはここだよと伝えきれてなかった、といった反省点が浮かび上がりました。

メールや SNS ですと履歴が残り、伝えるまでの時間を確保できるのでこのような行き違いの確率は減りますが、電話や対面、つまり口頭でのやり取りの場面ではこの意識はとても大切だと考えます。

現代は情報化がより進んでいるため、時にスピード感を要求されるケースも多々あると思います。その中で相手へ伝える際に７×５＝３５という意識を頭の片隅に置きながら話を進められると、より仕事や支援の精度も向上するのではないでしょうか。

施設長　長山直仁

地域生活支援センター グリーン

〒863-2171 熊本県天草市佐伊津町 401-5
TEL:0969-22-1770
FAX:0969-22-1771
E-mail:a-green@lime.plala.or.jp

社会福祉法人
あまくさ福祉会
利用時間　9：00～17：00
※日曜・祝日は休みとなります

ホームページＱＲコード

ほっとひといき グリーンティー

２０２３年 12月号

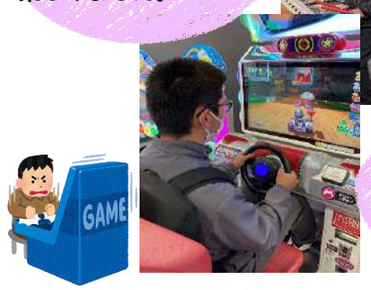
≪発信元≫地域生活支援センター グリーン
発行責任者　施設長　長山直仁
発行日　令和５年　１２月吉日

就労継続支援Ｂ型 就労サポートセンター ぴ～す

日帰り旅行

11 月 17 日にイオンモール熊本、ぐるぐる倉庫、リゾラテラスへ日帰り旅行に出かけました。

イオンモールのゲームセンターで太鼓の達人やカードゲームなどを楽しみました。



ランチはバイキングに！カレー、ピザ、パスタをお腹いっぱい食べました。

リゾラテラスで記念撮影お土産もたくさん買えました！

グリーン＆ぴ～す合同　慰安旅行

今年はグリーン（生活介護・自立訓練）とぴ～すでの 3 事業合同の旅行を実施しました。天気にも恵まれ、良い気候の中、観光を楽しむことができました。利用者皆さんの笑顔をたくさん見ることができた旅行となりました。

城彩苑

武将隊の方とパシャリ！お昼ご飯もおいしく頂きました。

湯巡追荘宿泊

温泉でゆったりした後のカラオケは最高でした！

カドリードミニオン

かわいい動物たちに癒されました。

生活介護（共生型通所介護）

ゆうすい祭

11月18日にゆうすい祭に参加してきました。天候が心配されましたが、みんなの祈りが届いたのか、少しずつ晴れてちょうどよい気候となりました。食べ物、工芸品、お花など、たくさんのお店が出店されており、利用者さんも職員もお買い物を楽しめました。ステージでも豪華なイベントが繰り広げられ、時間を忘れて見入っていました。来年も元気をもらいにぜひとも参加したいと思います。

干し柿づくり

12月2日、毎年恒例の干し柿づくりを行いました。今年は柿の数は少なかったものの形の良い物が揃っており、利用者さんにも喜んでいただけました。当日は好みの柿を利用者さん自身に選んでいただき、丁寧に皮をむいて紐に下げる作業までそれぞれに取り組んでいただきました。干し柿が出来上がるまで約2週間。丁寧に揉みながら晴れの日には外に干して見守っていきたいと思います。来年美味しくいただけますようにと願いを込めて・・・。

社会見学ツアー（日帰り）

10月13日にリゾラテラス天草とわくわく海中水族館シードーナツへ出掛けました。リゾラテラスでは皆さんお買い物を楽しみ、家族のお土産などを購入されていました。昼食はバイキング！マナーに気を付けながら好きなものを好きなだけ食べました。そのあとはシードーナツ。いろんな魚を見て回り、「かわいい！」「おもしろい！」と喜ばれていました。帰りには「また来たい！」と言う方もおられ、来年も元気にいけたらいいなと思える楽しい旅行となりました。

自立訓練（生活訓練）

～就労体験～

11月20日～24日にここらす喫茶ブースでの就労体験を行いました。期間中、1名ずつ販売員として、ぴ～すの利用者さんに会計の仕方やコーヒーの入れ方などを教わりながら体験をさせていただきました。体験が始まるまでは皆さん不安な表情を見せておられましたが、体験中は和やかな雰囲気で作業をこなす事ができていました。接客も初めての方が大半でしたが、緊張しながらも穏やかに出来ていたようです。今回の経験をいかして活動に取り組んでいただきたいと思います。

コーヒーを淹れています

カウンターで接客をします

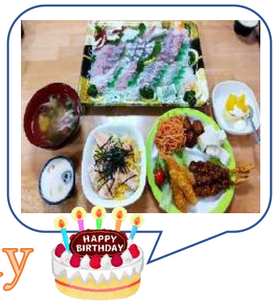
「いらっしゃいませ」
「こんにちは」
「ありがとうございます」
挨拶がとても大切だと思いました。

牛深ドライブ

12月6日に牛深方面へドライブに出かけました。まずは昼食で牛深の「お食事処とん」へ。コロッケ定食やカツカレーなどそれぞれ好きなものを頂きお腹いっぱいになりました。昼食後は海彩館や大江天主堂をのんびりと見学。教会では雰囲気に圧倒されたように、皆さん小声で感想を言い合っていました。天候にも恵まれ、とても楽しい1日を過ごすことができました。

共同生活援助(グループホーム) グリーントポス

10月29日(日)芋ほりを行いました。
今年は植える場所を変え、日当たりのいい場所に植えたので、収穫を楽しみにしていましたが…残念なことに不作でした。入所者さんも職員もがっかりしましたが、また来年芋作りに挑戦します！



Happy Birthday

10月29日(日)夜はNさんの誕生日会を行いました。
世話人さん手作りの調理や久しぶりのお刺身を「美味しい」と笑顔も見られ、プレゼントもたくさんもらい喜んでおられました。

11月12日(日)は日帰り旅行に行きました。
倉岳えびす像⇒イゲ神様⇒味千食堂(昼食)⇒栖本河童温泉⇒とれたて市場のコースでした。
当日は寒かったので、河童温泉ではサウナや入浴とゆっくり温まり日頃の疲れをとることができたと思います。

12月と1月行事予定
＊大掃除　＊七草がゆ
＊クリスマス会　＊鏡開き
＊大晦日～お正月(行事食)

11月30日(木)夜間避難訓練を行いました。18時から夕食前に施設長からのお話があり、火事になった場合の注意事項や避難場所の説明があり、声掛けをしながら安全に行うことができました。

～職員研修会・勉強会～

12月1日の職員研修にて天草市健康福祉部福祉課障がい福祉係の長塚様をお招きし、「みんなで防ごう障害者虐待」をテーマにお話をしていただきました。

みんなで防ごう障害者虐待の研修を受けて
障害者虐待防止の目的として障害者の権利を擁護し自立や社会参加を揚げてあり、尊厳を守ると言うことは障害の有無を問わず、私たちと同じ生活者であると言うことを再認識しました。
障害者虐待の種類としては養護者、福祉施設従事者、使用者の3点によるものがあり、日頃から関わっているところで仕事に従事しています。
それぞれの内容や虐待のサイン等、詳しく知ることができ今まで気づかなかったところにも目が行くと思います。
今後は、虐待のサインを見逃さないように気を付け、小さな気づきができるようにしたいです。そして、相手が不快に感じる言葉や表情、態度をとっていないか、あらためて自らを振り返り今後の支援に生かしていこうと思います。　林田京子

去る12月1日、市役所の福祉課障がい福祉課係の方が来所され「みんなで防ごう障害者虐待」というテーマで話をしてくださいました。
お話の途中に思たことは、支援する側、される側の双方が、生まれながらの自然法に近い基本的人権を有しているということです。
私自身もお話を聞いていて身につまされることも多く、以前の職場(建築関係)で外国人技能実習生に対する接し方は適切だったのかどうか、本人は熱心に指導しているつもりでも受け取り側はパワハラのように感じていたのではないだろうか等、いろいろ反省すべき事が思い返されました。
それと、数年間義父の介護をしていたのですが、その経験から感じたことは、ふとしたきっかけで誰でも虐待者になり得ると言うことです。そのようなお互いに不幸になってしまうような事態を未然に防ぐ目的も障害者虐待防止法にあるのではないかと感じます。
これらのことから自分なりに思うことは、介護や支援の仕事には、特に思いやりや他者を理解しようとする取り組みなどの努力が必要ではないかということです。私はまだまだ障害者虐待防止法について理解不足な面がありますが、今回のお話を気に障害者虐待防止についての理解を深めることで、落ち着いた心、平穏な心、さらには平和な心で人と接していけたらと思っています。　水本　義和